INAX

アコルトⅡ　家電収納ユニット（ＪＴＡ０７５ＳＫＣ）

使用時のご注意

故障をおこさないために、守ってください。

⚠注意

●スライドテーブルに載せるものは合計20ｋｇまでにしてください。スライドテーブルに上から体重をかけたり、調理台として使用しないでください。
※テーブルがはずれて、ケガをする恐れがあります。

●炊飯・沸騰など蒸気が盛んに出る場合は、必ずスライドテーブルを引き出して使用してください。
※ユニットのいたみの原因になります。

●ユニット内がぬれたらすぐにふき取ってください。
※ユニットが変形したり、レールがさびる恐れがあります。

●スライドテーブルに熱いものを直接置かないでください。
※変色・変質する原因になります。

●スライドテーブルはゆっくりと開閉し、手や電源コード等をはさまないように注意してください。また、テーブルを引き出しているときはぶつからないように注意してください。

●機器の設置に際しては、排気、放熱のためのスペースを設けてください。

おそうじの方法

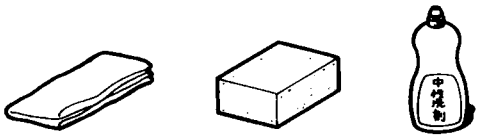
●準備するもの

日頃のおそうじ（底板・棚板・扉・スライドテーブル）

柔らかい布

汚れが目立ってきたら

柔らかい布、スポンジ、中性洗剤



⚠注意

必ずご使用になる洗剤の「お取扱上の注意」をよく読んでください。

●お手入れ

日頃のおそうじ（底板・棚板・扉・スライドテーブル）

（1）固くしぼった布で軽くこすり、汚れを落とします。
（2）乾いた布でからぶきします。

汚れが目立ってきたら

（1）薄めた中性洗剤を柔らかい布またはスポンジに付け軽くこすり、汚れを落とします。
（2）扉に残った洗剤は、固くしぼった布できれいにふきとります。
（3）乾いた布でからぶきします。

ワンポイント

扉表面に付着した油汚れや洗剤などは、お手入れを簡単にするため「汚れたらすぐにふきとる」ことをおすすめします。

INAX

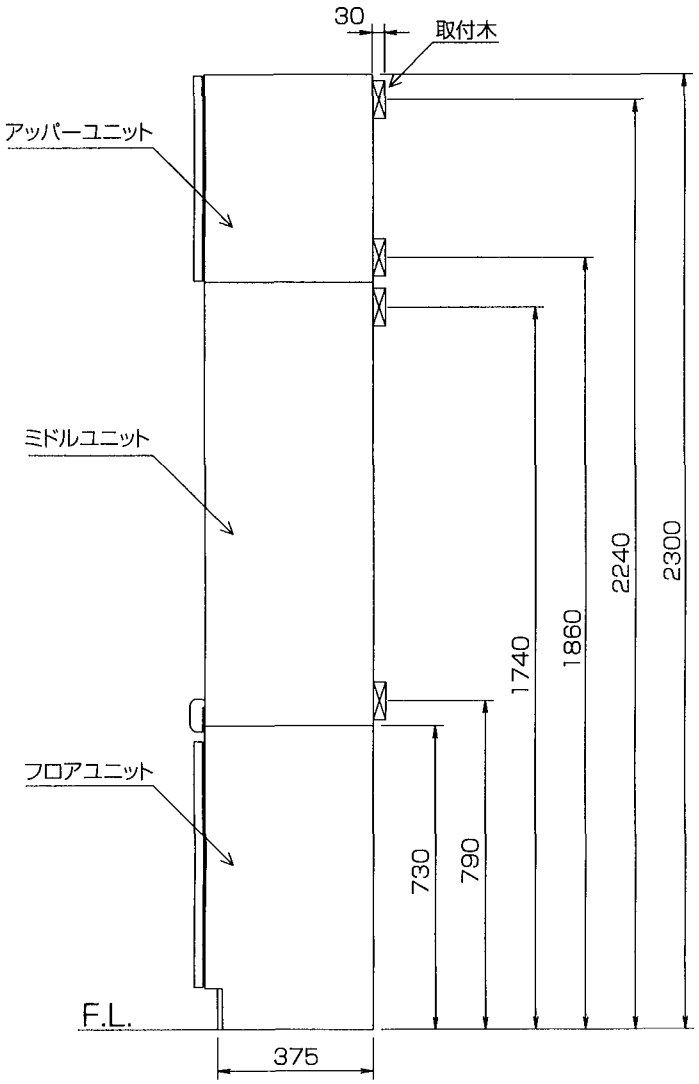
アコルトⅡ　家電収納ユニット（ＪＴＡ０７５ＳＫＣ）

⚠注意

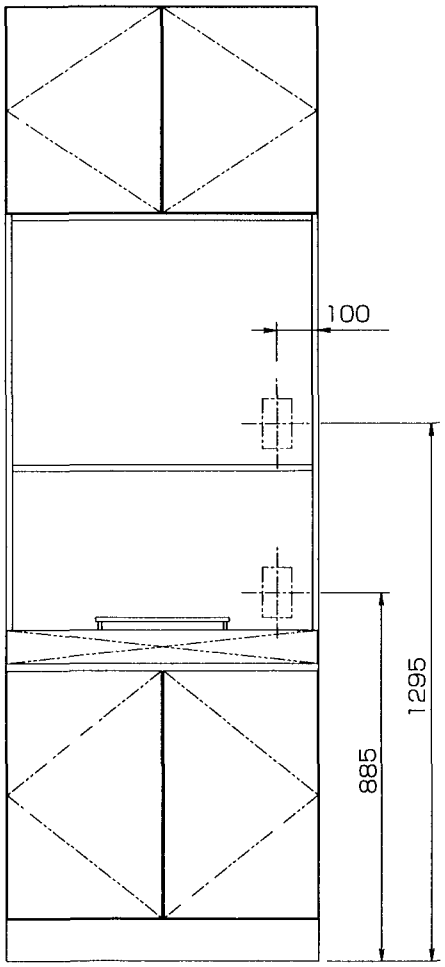
家電収納ユニットを取り付ける取付木（厚み３０mm以上、幅９０mm以上）が指定通りに使用されていることを確認してから取り付けて下さい。
※取付木に十分なねじ保持力がないと、家電収納ユニットが使用中に転倒し、ケガをする恐れがあります。

家電収納ユニットを設置する場合、必ず壁面に固定するか、壁面に固定されている隣接する他のユニットと連結してください。
※固定が不十分であったり、されていないと家電収納ユニットが使用中に転倒し、ケガをする恐れがあります。

[標準設置寸法と取付木の位置]



[コンセント取付位置]



◆家電収納ユニットの取付け

(1)フロアユニットの取付け

①図面（ユニット配置図）に基づき、フロアユニットを仮設置します。

②他のユニット（食器戸棚等）が隣接する場合は、フロアユニットの上端の墨（Ｈ７３０）を基準に、水準器等で水平レベルを確認しながら隣接するユニットを連結ねじで連結します。

※ユニット側板内面に、連結案内用（半貫通）の下穴がありますので、その下穴を利用して連結ねじ用下穴（φ４）をあけてください。

※床のレベルが出ていない場合は、スペーサー等（現場調達品）を使用し調節してください。

(2)ミドルユニット・アッパーユニットの取付け

①ユニットの背板に、壁固定用ねじの下穴（φ６）をあけます。

②ミドルユニットの背板に、電源コンセント取付用の開口をあけ、電気配線を取り出します。

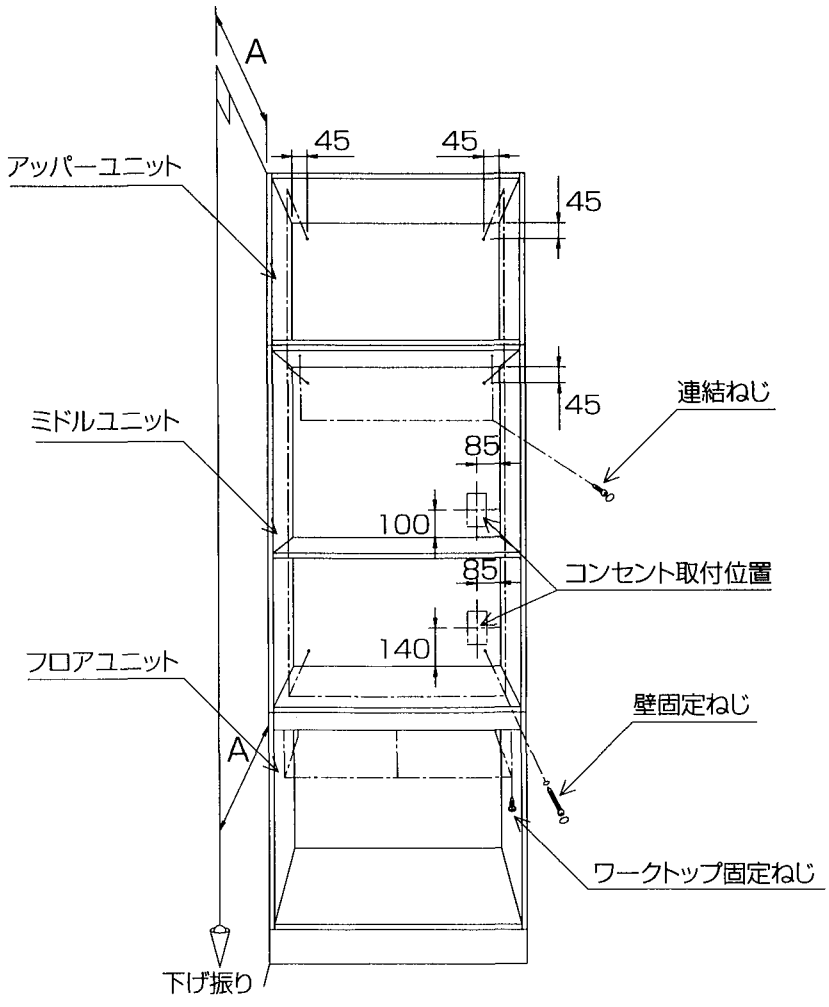
※開口の大きさは使用するコンセントにより異なりますので、現場調達のコンセントに合わせ、加工してください。

③他のユニット（食器戸棚等）が隣接する場合は、ミドル及びアッパーユニットの側板に、連結用ねじの下穴（φ４）をあけ、連結ねじで連結します。

※ユニット側板内面に、連結案内用（半貫通）の下穴がありますので、その下穴を利用して連結ねじ用下穴（φ４）をあけてください。

④アッパーとミドルユニットを上下連結するため、ミドルユニットの天板に連結用ねじの下穴（φ４）をあけ、ユニット本体前面・左右側面が合うように、ユニットを連結します。

⑤フロアユニット内部からミドルユニット（底板）をワークトップ固定金具を通し、ワークトップ固定ねじで固定します。



(3)壁面への固定

水準器・下げ振り等を利用して、垂直レベルを確認しながら壁固定ねじで壁面に固定します。

◆配線の接続

専門の工事業者に依頼し、電気配線の接続を行います。コンセントはアース付き２口コンセント（１２５Ｖ、１５Ａ、現場調達品）を使用し、背板からはみ出さないように取付けて下さい。